

平成 26 年 6 月 30 日

南海電気鉄道株式会社

泉ヶ丘駅前地区（駅南エリア）商業施設等に関する  
「不動産売買契約」の締結について

南海電気鉄道株式会社（社長：亘 信二）は、一般財団法人大阪府タウン管理財団との間で「泉ヶ丘駅前地区（駅南エリア）の商業施設、駐車場施設等に関する不動産売買契約」を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

## 1. 契約の概要等

(1) 相手方 一般財団法人大阪府タウン管理財団  
理事長 柳 樂 久

## (2) 物件の概要

名称	用途	面積
センタービル	商業施設、オフィスビル	(土地) 8,099.35 m <sup>2</sup> (建物) 10,229.37 m <sup>2</sup>
第5 駐車場ビル	駐車場施設	(建物) 5,143.24 m <sup>2</sup>
南専門店街ビル	商業施設	(土地) 12,301.91 m <sup>2</sup> (建物) 9,254.47 m <sup>2</sup>
第3 駐車場ビル	駐車場施設	(土地) 18,674.00 m <sup>2</sup> (建物) 12,269.75 m <sup>2</sup>
第4 駐車場ビル	駐車場施設	(土地) 15,468.94 m <sup>2</sup> (建物) 17,216.52 m <sup>2</sup>

(3) 所在地 堺市南区茶山台一丁他

(4) 売買代金 4,500 百万円（消費税等を除く）

(5) 取得予定日 平成 26 年 8 月 1 日

## 2. 物件取得の理由

当社グループでは、中期経営計画「凜進130計画」（平成23年度～平成26年度）において、「効率性の追求」と「拡大と成長」に取り組んでおり、泉北高速鉄道及び同沿線の価値向上を図るとともに、新たに不動産事業の領域を市場性豊かな物流不動産分野へ広げることを企図し、本年7月1日付で泉北高速鉄道株式会社（現 大阪府都市開発株式会社）を子会社化する予定です。

一方、本物件は、泉北高速鉄道の主要駅である泉ヶ丘駅前に位置する泉北ニュータウン内における希少性の高い大規模商業用途の土地であり、近隣に商業施設や大型公共施設など都市機能が集積し求心力のある地域に所在しております。

泉北高速鉄道及び同社の関連会社が所有・運営するショッピングセンター「パンジョ」と合わせて本物件を取得することにより、相乗効果が見込めることに加え、当社グループの不動産・商業開発事業で培ってきたノウハウを活かし、本物件のソフト・ハード面における様々なリノベーションを実施することで、不動産価値を向上させることができると判断し、本年8月1日に本物件を取得いたします。

当社グループは、泉北高速鉄道株式会社の子会社化と本物件取得を契機として、泉ヶ丘駅前地区、泉北ニュータウンの活性化に寄与してまいります。

## 3. 今後の事業計画

当社は、泉ヶ丘駅前地区（駅南エリア）の活性化を図るため、商業振興策及びエリアマネジメント活動に積極的に取り組んでいきます。

今後、南専門店街ビルのリニューアルやセンタービルの一部建替え等を計画しておりますが、実施に向けては関係先等と十分に協議した上で、計画が固まり次第、お知らせいたします。

## 4. 業績に与える影響

平成26年4月30日に公表しました平成27年3月期連結業績予想において、本物件取得による影響を織り込んでおります。

## 5. 本物件にかかる経緯

平成25年10月29日	泉ヶ丘駅前地区（駅南エリア）活性化事業コンペ募集要項等の公表
平成26年 2月14日	本コンペに応募
平成26年 3月 6日	優先交渉権者に決定
平成26年 3月31日	事業予定者に決定
平成26年 6月30日	不動産売買契約の締結
平成26年 8月 1日	大阪府タウン管理財団より本物件を取得（予定）



物件位置図



リニューアル後の南専門店街ビル・噴水広場（イメージ）

以上